

3Rの推進【食品リサイクル】

Click <http://eco.coop-kobe.net/food-loss/>

※URLをクリックすると関連情報が表示されます

2017年度

①リサイクル量		4,114.8t
店 舗	野菜・肉の加工くず堆肥化(コープ土づくりセンター)	608.8t
	肉の加工くず飼料化(外部委託)	24.2t
	魚アラの飼料化(外部委託)	373.0t
食品工場	バイオマス発電への投入	760.3t
	パン耳等の飼料化	183.0t
	おからの乾燥・飼料化	506.1t
	おからの乾燥(水分量)	1,569.5t
	廃食油の燃料・熱回収・飼料化	33.8t
製造くずの堆肥化(コープ土づくりセンター)		56.1t
②食品廃棄物の廃棄量		1,640.2t
(店 舗)		1,575.0t
(食品工場)		65.2t
リサイクル率 ①÷(①+②)		71.5%
(店 舗)		39.0%
(食品工場)		97.9%

1. コープ土づくりセンターでのリサイクルについて
神戸・三木・明石・芦屋・西宮市内の40店舗から野菜と肉の加工くずを、また食品工場から製造くず(めんなど)を回収しています。

回収した加工くずは、三木市にあるコープ土づくりセンターで、堆肥製造の原料として活用されています。

製造された堆肥は、土づくりセンターに隣接する(有)みずほ協同農園で使用され、収穫した農作物はコープこうべの店舗で供給されています。

2. 食品工場でのリサイクルについて

①食品廃棄物を分解し、その過程で発生するメタンガスを取り出し、工場内の燃料として活用しています。

②製造過程で発生する一部の製造くず(めんなど)を、堆肥化しています(コープ土づくりセンター)。

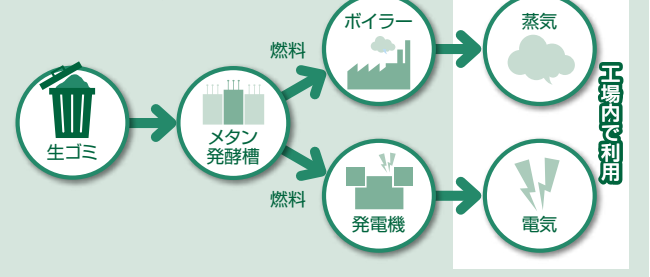
六甲アイランド食品工場のバイオマス発電

パンや豆腐などを製造する六甲アイランド食品工場では、メタン発酵を利用したバイオマス発電などにより、約97%の食品廃棄物をリサイクルしています。



バイオマス発電

■バイオマス発電のしくみ



コープ土づくりセンターの実績

年度		2013	2014	2015	2016	2017
食品残さ回収量(原料投入量)	トン	507	671	641	579	665
堆肥生産量	トン	249	293	226	234	141

※2017年度に、食品残さ回収量(原料投入量)の2015・2016年度の実績数値の修正を行いました。

環境学習／くらしの見直し【エコファーム】

Click <http://eco.coop-kobe.net/ecofarm/>

※URLをクリックすると関連情報が表示されます

エコファーム利用者の推移

年度		2013	2014	2015	2016	2017
体験農園(貸し農園)区画数	区画	327	300	285	260	239
エコファーム講座参加者数(のべ)	人	276	274	201	209	219
マイファーム(ミニ農園オーナー制)参加家族数(のべ)	家族	1,190	1,124	1,120	910	688
視察学習訪問者数(のべ)	人	2,565	1,912	1,517	1,994	1,245
エコファームくらぶ(ボランティア)参加者数	人	94	36	68	65	59